



図書館だより

令和4年6月

32H 加藤・松井

ミステリーとは「物語中に生じた謎や事件が徐々に解き明かされる作品」のことです。「神

秘・不思議・謎」を意味する英単語

“mystery” がその名の由来です。図書委員

のおすすめの4作品をぜひ読んでみて

ください。

ミステリー特集

「スピン」 山田悠介 角川書店

掲示板で知り合った、お互いの顔も知らない6人が、一斉に各々バスジャックを始めます。それぞれの素性を順に描くことで、なぜこの計画に賛同したのかなどがだんだん明らかになっていきます。繰り返し読めば読むほど面白味が増す本です。バスに乗っていた乗客はどうなってしまうのか、彼らの目的地はどこなのか、なぜこんなことをしているのか、最後まで理由がとても気になります。残念ながらハッピーエンドではないので、もやもやとした気持ちが残ります。



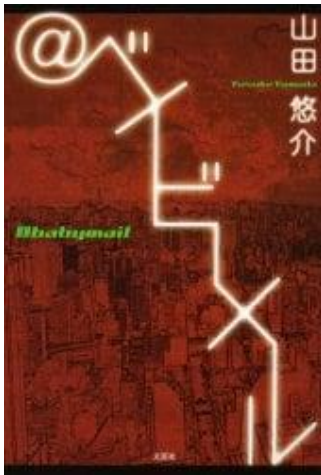
「高校入試」 湊かなえ 角川文庫

進学校の高校入試で起こった出来事。入試の前日、女教師が「入試をぶつつぶす」という貼り紙が黒板に貼られているのを発見した。だが、騒ぎたてるほうが相手の思う壺だと思い、学校は公にしなかった。しかし、入試の内容がネットの掲示板にさらされるなど、次々に大きな問題が発生する——。この本を読むと、入試というものがどれだけその後の人生に影響しているのかがわかります。人間の本音が聞ける本です。

「ハサミ男」 殊能将介 講談社

被害者の喉には尖ったハサミが刺さっている。そして被害者は美少女であることから犯人は男だと考えられ、この事件は「ハサミ男」事件と呼ばれた。すでに2人の少女が亡くなっていることから、日々捜査が行われていた。そんななか、3人目の被害者が出た。もちろん喉にはハサミが刺さっている。しかし、ハサミ男が行った事件ではない。一体誰が真似て喉にハサミを刺したのか…？





「@ベイビーメール」 山田悠介 角川書店

女性が腹を食い破られ、腹からへその緒が飛び出しているという奇妙な事件が何件も起こった。このことを親友の慎也から聞いた主人公雅斗が、事件について調べたところ、あることがわかった。それは全ての女性に「@ベイビーメール」という題名のメールが届いている、ということだった。そんなメールが自分の元に届いたらあなたは開きますか？開きませんか？

一部紹介します。

図書館前にすべて展示中！

なるにはBOOKSもたくさん入りました！



新着図書紹介

運転者：未来を変える過去からの使者：喜多川泰

マスカレード・ゲーム：東野圭吾

香君上・下：上橋菜穂子

100日間、あふれるほどの「好き」を教えてください：永良サチ

プロジェクト・ヘイル・メアリー上・下：アンディ・ウィアー；小野田和子 訳

読まずにわかるこあら式英語のニュアンス図鑑：こあらの学校

剣持麗子のワンナイト推理：新川帆立

あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。：汐見夏衛

地政学：サクッとわかるビジネス教養：奥山真司

ビブリア古書堂の事件手帖（扉子と虚ろな夢）Ⅲ：三上延

「前向きに生きる」ことに疲れたら読む本：南直哉

NFTの教科書：天羽健介

1分間瞬読ドリル：見るだけで脳がよくなる：山中恵美子

ミス・パーフェクトが行く!：横関大

精神科医 Tomy が教える心の荷物の手放し方：Tomy



人類滅亡の危機に立ち向かう男を描いた極限のエンターテインメント。読み始めたら止まらない！

図書館からのお知らせ

7月5日(火)～7月12日(火)

蔵書点検のため休館します。貸出はしませんが、返却のみ受け付けます。返却期限を過ぎている人は、7月1日(金)までに返却してください。



読書感想文課題図書を展示しています。

『その扉をたたく音』瀬尾まいこ著 集英社
『建築家になりたい君へ』隈研吾著 河出書房新社
『クジラの骨と僕らの未来』中村玄著 理論社



毎年恒例の人気企画が始まった！何か気になる人は、見に来てね！

